

## 一般質問通告書

令和8年 2月 20日

弥富市議会議長 殿

弥富市議会議員

江崎貴大

下記のとおり質問したいので通告します。

## 記

書画カメラ	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない（どちらかにレ点を付ける） ※通告書提出後は、議長に許可を得ること（口頭可）。
-------	---

件名	人口減少時代における持続可能なまちづくりを
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	<p>(1) 人口動向と地域定着について</p> <p>①若年層の転出入の現状をどのように分析し、課題をどう認識しているか。</p> <p>②現行施策は転出抑制・定住促進という成果にどの程度つながっていると評価しているか。</p> <p>③若者定着を市政の最重点課題として明確に位置づける考えはあるか。</p> <p>(2) 就労・生活基盤について</p> <p>④若者の市内就労状況と定着率をどのように把握しているか。</p> <p>⑤市内企業との連携による雇用創出および定着支援の具体策は何か。</p> <p>⑥若者が働き続けられる環境整備を今後どのように強化するのか。</p> <p>⑦創業支援や挑戦支援が地域定着へどう結びついていると考えるか。</p> <p>(3) 子育て環境について</p> <p>⑧子育て世代の転出要因をどのように分析しているか。</p> <p>⑨経済的支援・相談支援は定住促進に十分寄与していると評価しているか。</p> <p>⑩子育て世代の満足度や定住意向をどのように把握し施策へ反映しているか。</p> <p>⑪今後強化すべき子育て施策の方向性は何か。</p> <p>(4) 若者参画とシビックプライドについて</p> <p>⑫若者の地域活動参加状況をどう認識しているか。</p> <p>⑬参加を参画へ高める施策はあるか。また、若者参画を政策形成に生かす仕</p>

	<p>組みはあるか。</p> <p>⑭若者の居場所づくりと市への愛着向上をどのように位置づけているか。</p> <p>(5) 総括</p> <p>⑮若者支援を総合政策として推進する考えは。また、今後 5 年間で何を最優先に変え、若い世代に選ばれるまちを実現するのか、市長の決意は。</p>
答 弁 者	市長、担当部課長

件 名	誰も取り残さない相談支援体制の充実を
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	<p>(1) セルフプランの実態把握について</p> <p>①セルフプランの件数及び割合をどのように把握しているか。</p> <p>②セルフプラン選択理由（本人希望、相談支援事業所不足、待機等）の内訳把握は。</p> <p>③児童分野でセルフプラン率が高い背景をどのように分析しているか。</p> <p>④セルフプランに伴う家族の事務的・心理的負担をどのように認識しているか。</p> <p>(2) 計画の質について</p> <p>⑤セルフプランにおける支援内容の適切性をどのように確認しているか。</p> <p>⑥セルフプラン利用者に対するモニタリングの実施状況及び基準は。</p> <p>(3) 望まないセルフプラン解消に向けた取組について</p> <p>⑦相談支援事業所数は需要に対して充足していると認識しているか。</p> <p>⑧望まないセルフプラン解消に向けた数値目標及び工程を設定する考えは。</p> <p>⑨セルフプラン問題を権利保障の観点からどのように捉え、誰一人取り残さない支援体制構築へ今後どのように取り組むのか、市長の考えを。</p>
答 弁 者	市長、担当部課長